

平成30年度 発達障がい講演会



©小道モコ著「あたし研究」クリエイツかもがわ

あたし研究

参加
無料

～自閉症スペクトラム 小道モコの場合～

小道モコさんは、毎日が冒険のような日々の中で、不安と孤独を感じていた子ども時代を過ごし、大人になってから「自閉症スペクトラム」の診断を受けました。その後、自閉症スペクトラムから考える会「くれよん」で、隠れていた自分の翼に気づき、少しずつその翼を広げ、「自分の世界は知れば知るほどおもしろいし、理解と工夫ヒトツでのびのびと自分らしく歩いて行けること」に気づきました。幸せは「ありのままにその人らしく生きられること」であり、理解のある人たちの中で子どもたちが成長することを願い活動をされています。小道モコさんの「あたし研究」から、自閉症スペクトラムの世界を知り、「ありのままにその人らしく生きられる世界」のヒントを見つけませんか？



講師

小道 モコ氏

高校2年生の時に1年間アメリカに留学。ICU（国際基督教大学）卒業。30歳を過ぎてから自閉症スペクトラム（ASD）と診断を受ける。友人が立ち上げた自閉症スペクトラムから考える会「くれよん」で当事者の立場から定期的に話をする機会を得る。会で話をするためにイラストを描くようになる。現在は、英語を教えるかたわら、講演や執筆活動を行っている。

日時

平成30年 9月17日(月・祝)

13:30～15:30(受付開始12時30分から)

※悪天候等事情により開催を中止する場合は徳島県発達障がい者総合支援センターホームページにてお知らせします。

会場

ろうきんホール
(中央テクノスクール内)

徳島市南末広町 23-64



主催

徳島県発達障がい者総合支援センター